

都留市地名考

その十八

窪田 薫

○姥沢、自済地

『甲斐国志』村里部の下谷村の項に、「東北ハ姥沢ノ後生出山ノ麓大道ヲ限り」とあり、都留市所有の字名一覽図では、菅野川の右岸と生出山の西南裾の間の地域を姥沢としている。また姥沢に対して菅野川を隔てた反対側の地域が瀬中、地済(持斎)地となっている。自、地は持の宛字である。

この姥沢、瀬中は昔から度々菅野川の氾濫にあい、瀬中にあった西願寺が、天正年間(一五七三―九二)現在の上谷に移転している。

また明治四三年の菅野川の大洪水をうけた姥沢の集落は、明治一九年六月今の国道一三九号線にあたる新道が開通していたので、この新道にそって移転し、現在の姥沢となり、先住地を元姥沢と称した。最近では元姥沢の周辺は防災工事が進められ、跡地に住宅や工場が建てられている。



瀬中に残る西願寺跡の石碑
(文化7年8月西願寺現住俊成建之)

西願寺は当初天台宗であり、右左口の円楽寺は真言宗で、天台も真言も密教の法系から、役小角や富士信仰と深いかわりがあり、姥沢の地名もこれによるものと思われる。

西願寺の創建は嘉禄元年(一二二五)と伝えられ、当初は天台宗であった。当時元姥沢に西願寺に關係したお堂があったが水害のため流失したと伝えられている。おそらくお堂には富士信仰の開祖役小角にかかわる像が安置され、行者、信者が参詣し、自済地(持斎、精進潔斎の意)で心身を清め、富士山に登拝したことである。優婆(うわ)右左(うさ)姥(うば)が考えられる。

ふるさとの 七月

8月1日	石船神社例祭	石船神社
7日	七夕	
10日	四万六千日 普門寺	
15日	お天王さん祇園祭(横町)	
24・25日	都留市体育祭	
24日	愛宕地藏尊 住吉球場他	
25日	お天神さん 長安寺 天神社	
	太宰府天満宮祭 (鍛冶屋坂)	
	奉納相撲 永寿院	
	太宰府天神社(境)	

第四回ふるさと探検隊

ふるさとの宝を訪ねる「第四回ふるさと探検隊」を開催します。今回は、盛里地区の鈴掛林道を中心としたコースです。

期日 7月10日(土)

雨天中止

集合場所 旭小学校校庭

集合時間 午前9時

持ち物 お弁当、筆記用具

申込方法 電話でお申し込みください。

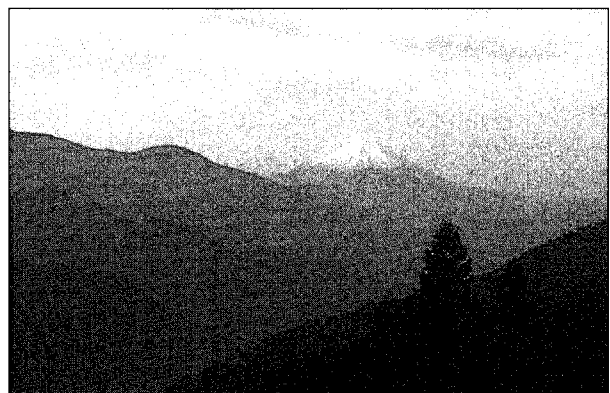
(締切7月5日)

参加対象 小学生以上・一般

申込・問合先 ふるさと探検隊実行委員会

田野倉18フジプレコン内

坂本光春 ☎(43)7733



「増田誠大賞」絵画公募展応募規定

【応募作品】

増田誠画伯(都留市名誉市民第1号)がこよなく愛した都留市の美しい自然の風景などを自由に描いてください。作品は、油絵・水彩画・クレパスとし、具象画のみとします。ただし、未発表作品に限ります。

【規格】

50号(117cm×91cm)以内の平面作品で、小・中学生は画用紙でもかまいません。

【出品手数料】無 料

【応募資格】

都留市在住者のみ、経歴、年齢、国籍を問いません。

【搬入】

日時 9月23日(木)～26日(日)

【搬出】

日時 10月1日(金)～3日(日)
いずれも午前9時から午後4時まで
場所 ふるさと会館1階事務室

【審査員】

相川泰一 江田博久 小俣次朗 都倉昭二
山口恒夫 横山 守(敬称略・50音順)

【賞】

一般(大学生を含む)の部、高校生の部、中学生の部、小学生の部
※各部門ごとに大賞1点
賞金 5万円 賞金 3万円
図書券 1万円 図書券 5千円
入選 約35点

【作品展】

会期 10月8日(金)～28日(木)
会場 ふるさと会館1階展示ホール
大賞作品及び入選作品の作品展を開催します。
※応募票等、詳しいことのお問い合わせは、市教育委員会社会教育課、または、ふるさと会館まで。